



# Parani製品とBluetooth通信距離

Bluetooth通信距離は、オプションのアンテナと組み合わせると次のようになります。ご使用される場合の参考としてご覧いただきますようお願いいたします。

## Bluetooth通信距離

100m	200m	300m	400m
------	------	------	------

■ Parani-SD1000 / Parani-ESD1000 / ESD100V2 / ESD110V2の場合

100m ● Parani-SD1000 + 標準アンテナSAT-G01R + Parani-SD1000 + 標準アンテナSAT-G01R

200m ● Parani-SD1000 + ダイポールアンテナ (3dBi) DAT-G01R + Parani-SD1000 + ダイポールアンテナ (3dBi) DAT-G01R

400m ● Parani-SD1000 + ダイポールアンテナ (5dBi) DAT5-G01R + Parani-SD1000 + ダイポールアンテナ (5dBi) DAT5-G01R

30m ● Parani-SD200 + 標準アンテナ + Parani-SD200 + 標準アンテナ

■ Parani-UD100の場合

200m ● パソコン + Parani-UD100 + Parani-SD1000 + ダイポールアンテナ (3dBi) DAT-G01R

300m ● パソコン + Parani-UD100 + Bluetooth機器 (300m) の場合

【備考】 ● 上記Bluetooth通信距離を保证するものではありません。 ● 上記は、見通しの良い場所の場合です。 ● 使用する場所の環境によっては満たない場合があります。

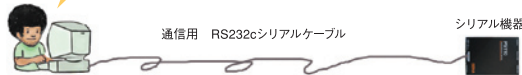
Parani製品用のオプションアンテナには、次の種類があります。

- 標準アンテナ SAT-G01R (製品番号: 0402112)
- ダイポールアンテナ (3dBi) DAT-G01R (製品番号: 0402113)
- ダイポールアンテナ (5dBi) DAT5-G01R (製品番号: 0402118)

## シリアルケーブルからの解放

### 接続図

ケーブルが長くて邪魔だな...

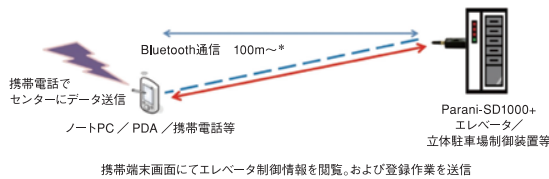


ワイヤレスですっきり~

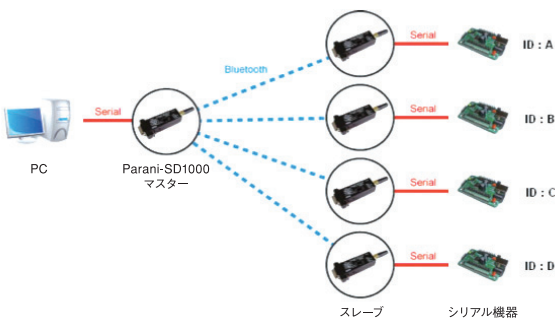


### 導入事例

エレベータメンテナンス機器からのデータをBluetoothで携帯端末に送信、メンテナンスセンターへデータを送信



### マルチ接続例



1台のマスター機器が同時に4台のスレーブ機器と双方向通信(マスター機器<->スレーブ機器)を行います。RS422/485のマルチドロップ通信と類似しています。データがマスター機器のシリアルインターフェースを通して送られてくると、そのデータは全部のスレーブ機器に一斉送信されます。反対に、スレーブ側の機器にシリアルデータが送られると、マスター機器のみに送信されます。

対応製品は、Parani-SD1000 ver.2、Parani-ESD1000 ver.2、Parani-ESD100V2、Parani-ESD110V2です。

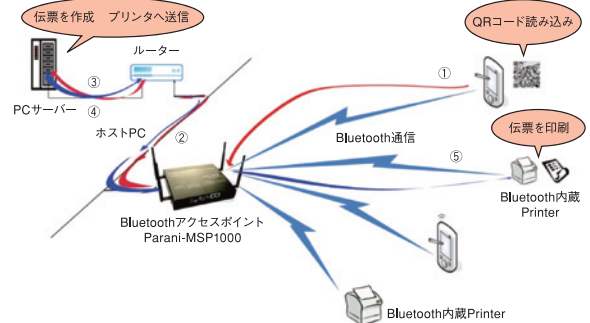
## Bluetooth LANはこんなに便利

### Q: こんなことはできますか?

- Bluetooth対応ハンディターミナルでLAN構築したい(アクセスポイント機能)
- Bluetooth対応ハンディターミナルの通信距離を伸ばしたい(リピーター機能)
- シリアル機器のケーブルを無くし、シリアル通信のハブとして使いたい(シリアルHUB機能)
- 1台から複数の機器へ同時に一斉データ送信したい(Vertex機能)
- Bluetooth対応のパソコン・PDA・スマートフォン等でインターネットアクセスしたい(アクセスポイント機能)

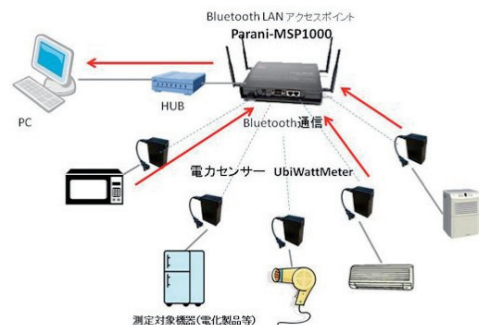
A: はい、できます。

### ソリューション例



### 導入事例

家電電力センサのデータを一括収集、PCへ送信



## 株式会社インターソリューションマーケティング

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-24-14 E X O S 恵比寿ビル5F

Tel : 03-5795-2685 Fax : 03-5795-2686

Email : support@InterSolutionMarketing.com

ISMストア : http://IntersolutionMarketing.jp